



2026年8月12日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク

10,134万kW

15時30分、101,342 MW
(10エリア同時刻合計)

☀ 太陽光ピーク

3,202万kW

12時、32,018 MW (自家消費分除く)

≈ 風力ピーク

246万kW

0時30分、2,459 MW

◇ 再エネ最大需要比

44.5%

12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア

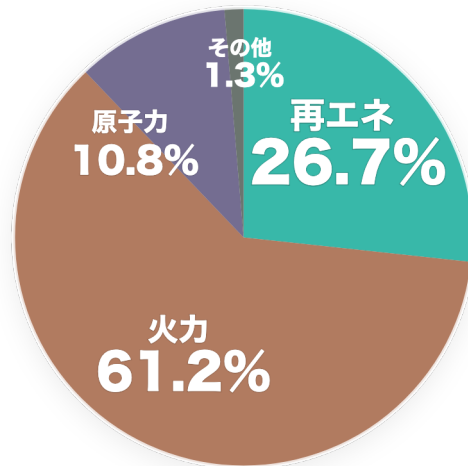
東京

135 GWh

↔ 最大送電エリア

東北

111 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 46.9%

40.1 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

33.5 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、15:30に3,358万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで46.9%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	26.7%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	565 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,114 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	44.5%	12時
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電 の充電	33.5 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	46.9%	40.1	0.0	送電 4.0
東北	35.6%	107	0.0	送電 111
東京	19.5%	109	0.0	受電 135
中部	27.9%	63.8	0.0	受電 49.9
北陸	37.0%	26.5	0.0	送電 7.2
関西	15.3%	46.6	0.0	受電 38.8
中国	25.6%	41.4	0.0	送電 18.8
四国	23.8%	24.8	0.0	送電 39.2
九州	38.6%	104	0.0	送電 23.4
沖縄	6.0%	1.7	0.0	—



2026年8月12日の供給実績

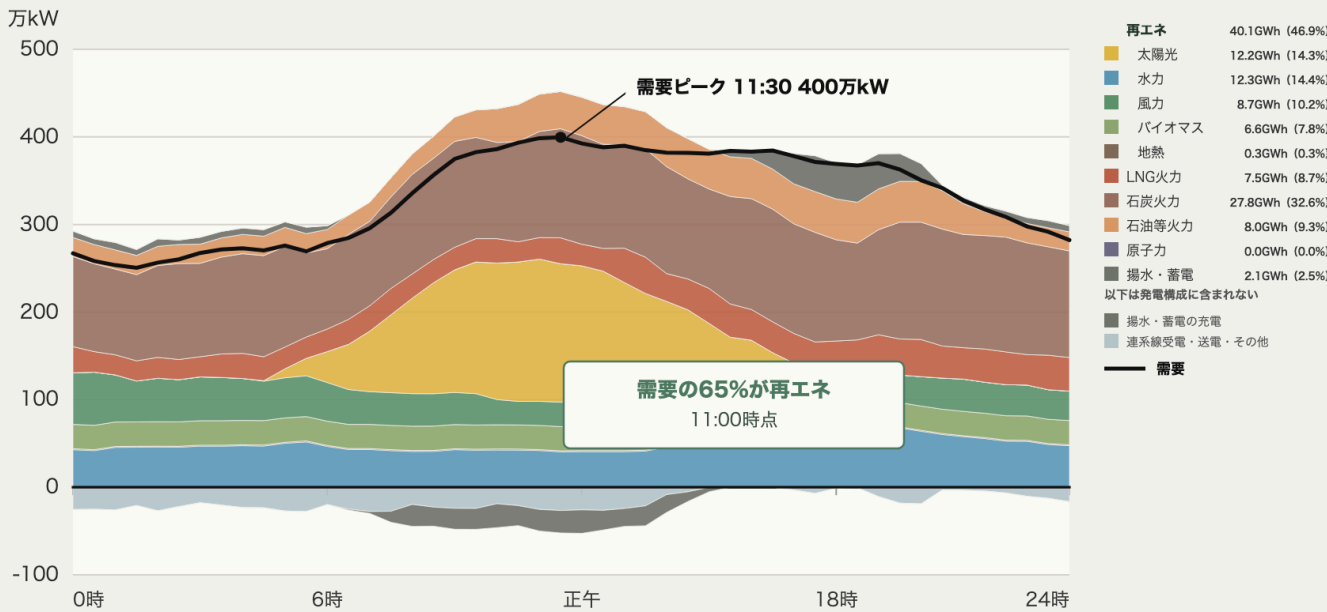
北海道エリア

再エネ

40.1GWh

(発電電力量ベース46.9%)

北海道エリア 2026年8月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

85.5GWh

需要ピーク

11:30、400万kW

連系線・その他

4.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.7GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク162万kW、風力ピーク61万kWで、時間別の再エネ最大需要比は67.2%だった。



2026年8月12日の供給実績

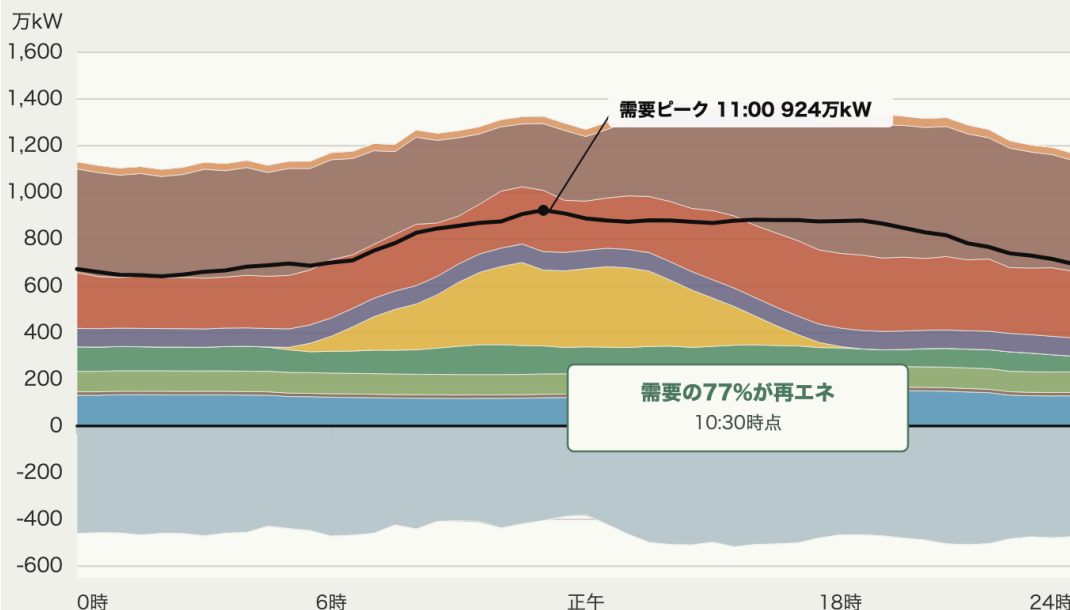
東北エリア

再エネ

107.1GWh

(発電電力量ベース35.6%)

東北エリア 2026年8月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

301.1GWh

需要ピーク

11:00、924万kW

連系線・その他

110.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク356万kW、風力ピーク128万kWで、時間別の再エネ最大需要比は78.0%だった。



2026年8月12日の供給実績

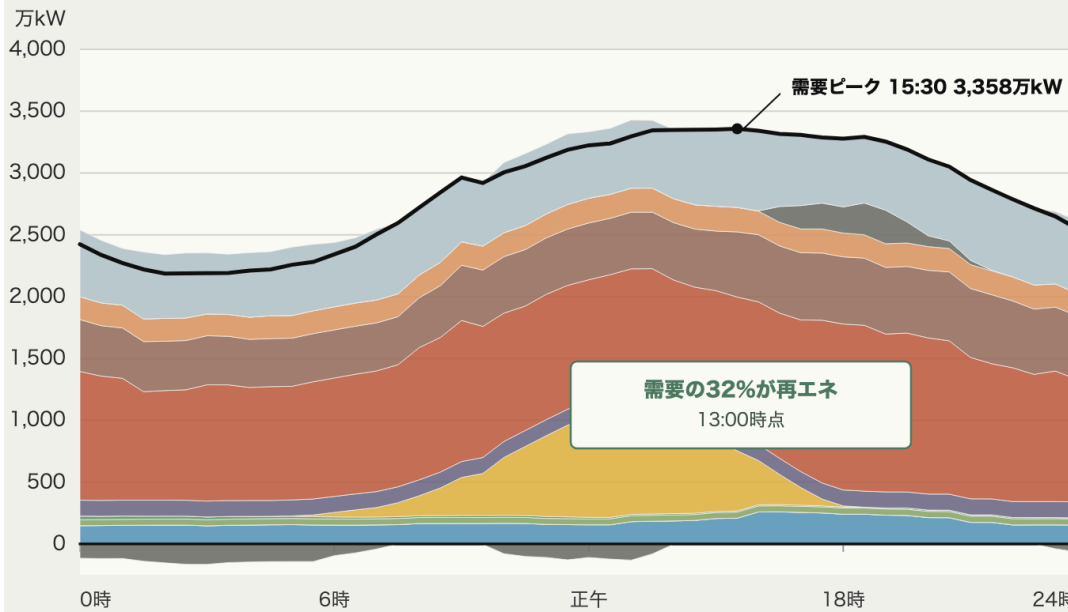
東京エリア

再エネ

109.1GWh

(発電電力量ベース19.5%)

東京エリア 2026年8月12日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 560.3GWh
(5,603万kWh)

再エネ	109.1GWh (19.5%)
太陽光	51.1GWh (9.1%)
水力	42.8GWh (7.6%)
風力	3.4GWh (0.6%)
バイオマス	11.8GWh (2.1%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	255.0GWh (45.5%)
石炭火力	111.6GWh (19.9%)
石油等火力	45.5GWh (8.1%)
原子力	31.0GWh (5.5%)
揚水・蓄電	8.1GWh (1.5%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

560.3GWh

需要ピーク

15:30、3,358万kW

連系線・その他

134.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電

14.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク817万kW、風力ピーク29万kWで、時間別の再エネ最大需要比は31.9%だった。



2026年8月12日の供給実績

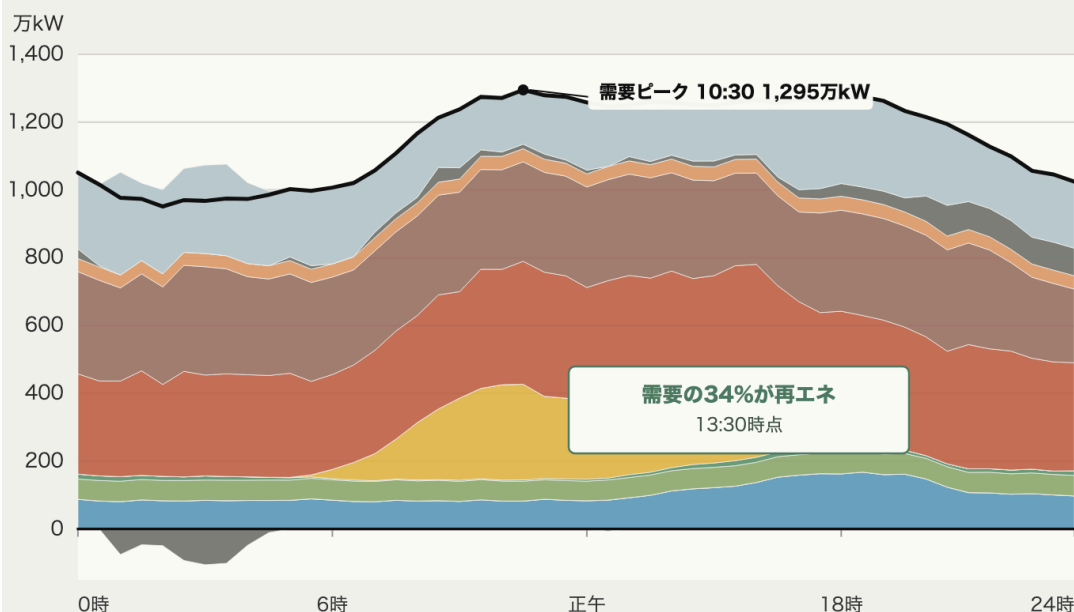
中部エリア

再エネ

63.8GWh

(発電電力量ベース27.9%)

中部エリア 2026年8月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

228.3GWh

需要ピーク

10:30、1,295万kW

連系線・その他

49.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電

2.7GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク282万kW、風力ピーク15万kWで、時間別の再エネ最大需要比は34.2%だった。



2026年8月12日の供給実績

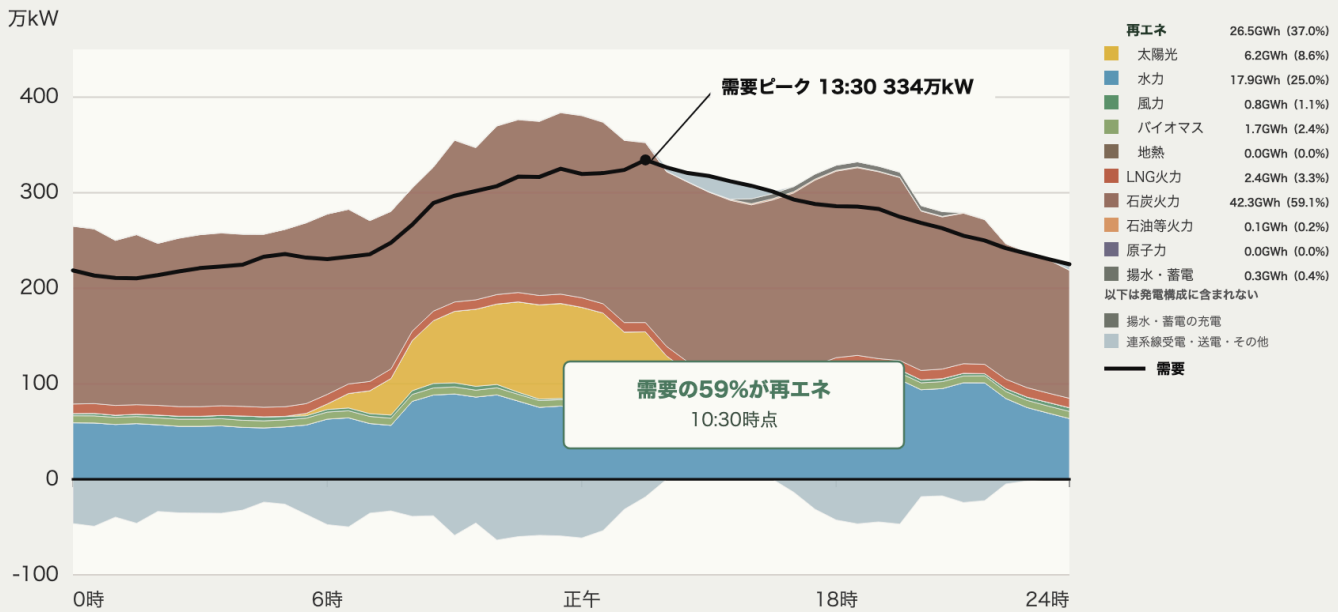
北陸エリア

再エネ

26.5GWh

(発電電力量ベース37.0%)

北陸エリア 2026年8月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

71.6GWh

需要ピーク

13:30、334万kW

連系線・その他

7.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク99万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は59.8%だった。



2026年8月12日の供給実績

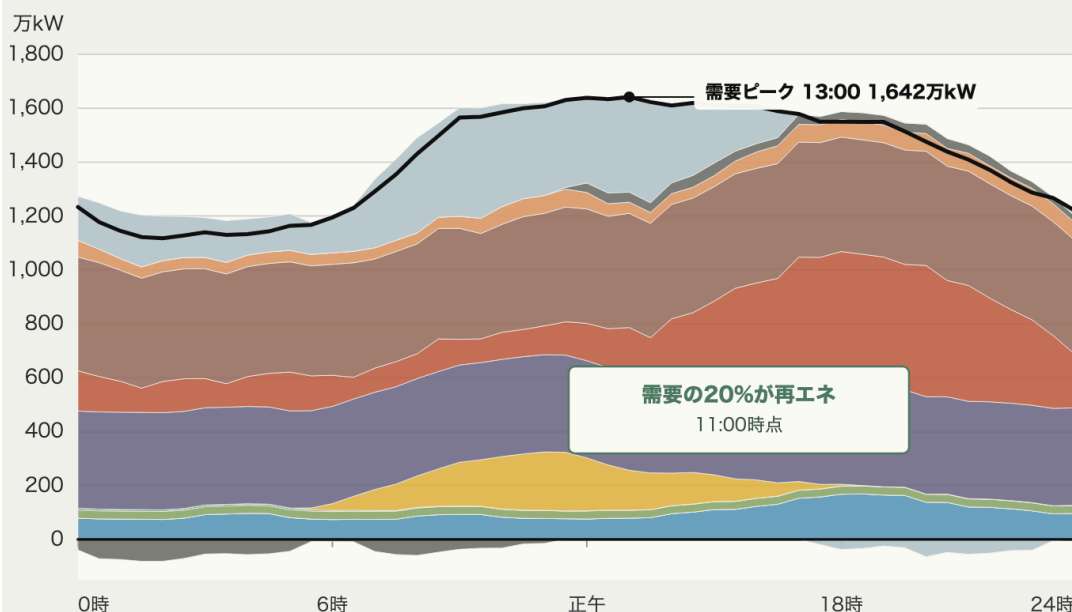
関西エリア

再エネ

46.6GWh

(発電電力量ベース15.3%)

関西エリア 2026年8月12日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 305GWh
(3,046万kW)

再エネ	46.6GWh (15.3%)
太陽光	14.7GWh (4.8%)
水力	24.3GWh (8.0%)
風力	0.6GWh (0.2%)
バイオマス	7.1GWh (2.3%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	54.2GWh (17.8%)
石炭火力	100.2GWh (32.9%)
石油等火力	12.8GWh (4.2%)
原子力	86.6GWh (28.4%)
揚水・蓄電	4.1GWh (1.4%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

304.6GWh

需要ピーク

13:00、1,642万kW

連系線・その他

41.0GWhの受電

揚水・蓄電の充電

5.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク218万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は20.2%だった。



2026年8月12日の供給実績

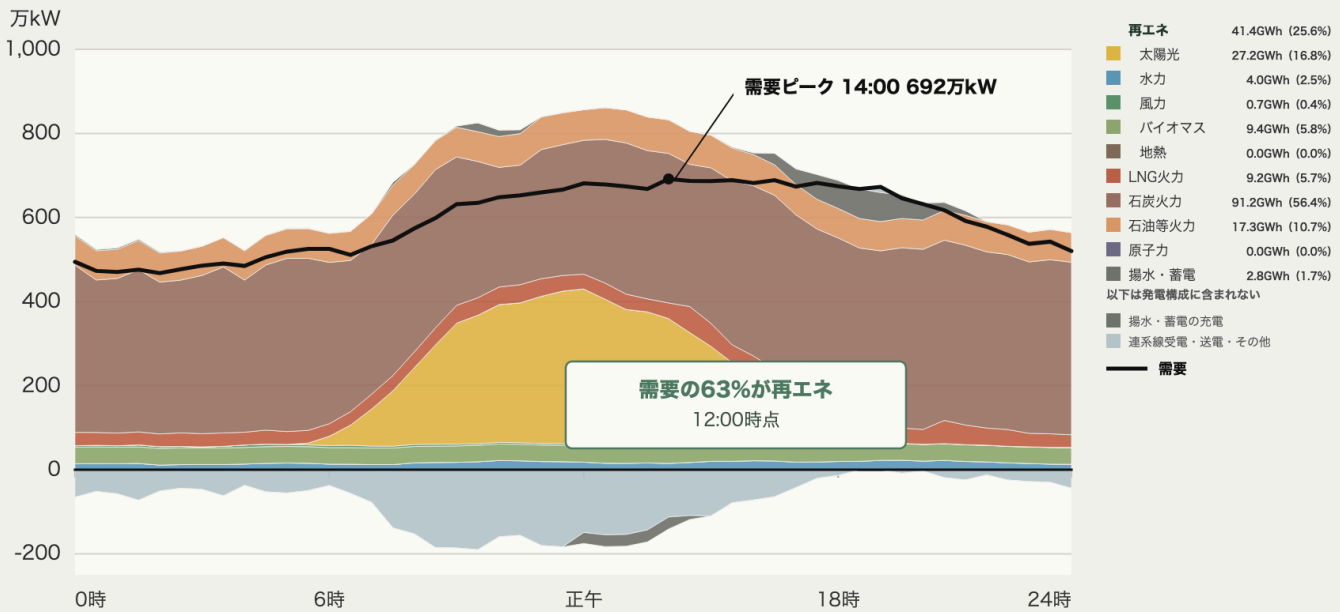
中国エリア

再エネ

41.4GWh

(発電電力量ベース25.6%)

中国エリア 2026年8月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

161.8GWh

需要ピーク

14:00、692万kW

連系線・その他

18.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.7GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク369万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は63.8%だった。



2026年8月12日の供給実績

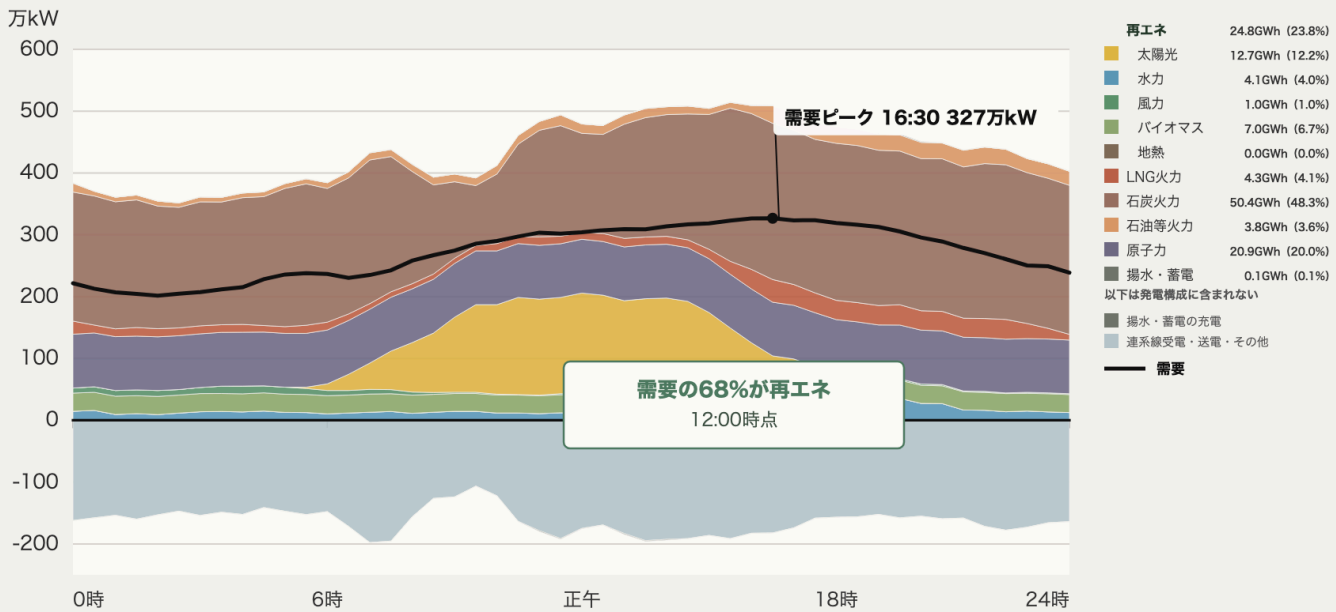
四国エリア

再エネ

24.8GWh

(発電電力量ベース23.8%)

四国エリア 2026年8月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

104.2GWh

需要ピーク

16:30、327万kW

連系線・その他

39.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク164万kW、風力ピーク13万kWで、時間別の再エネ最大需要比は67.7%だった。



2026年8月12日の供給実績

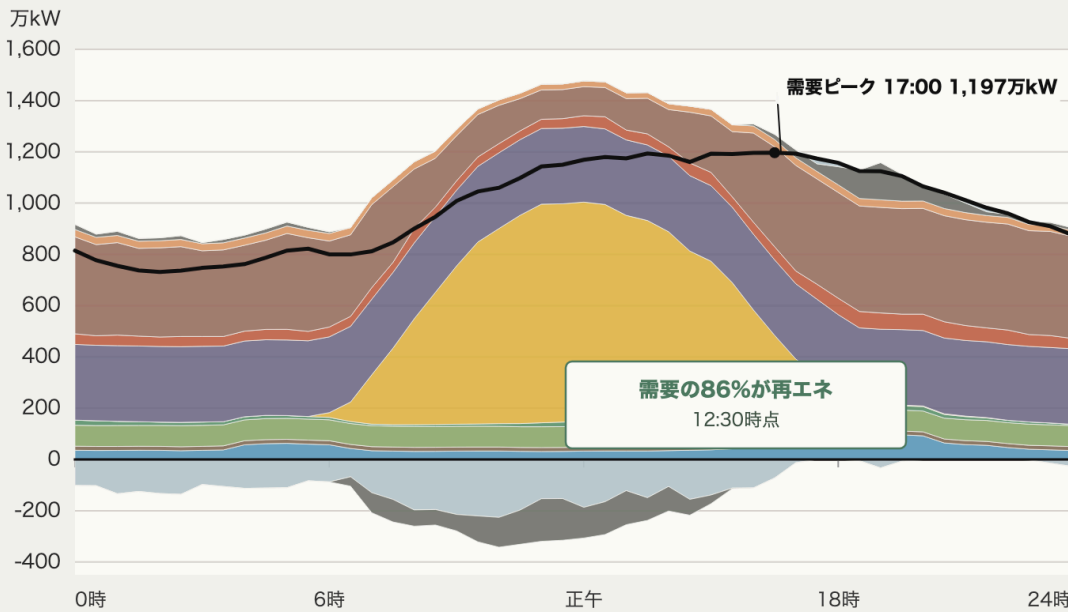
九州エリア

再エネ

103.7GWh

(発電電力量ベース38.6%)

九州エリア 2026年8月12日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 269GWh
(2,690万kWh)

再エネ	103.7GWh (38.6%)
太陽光	65.7GWh (24.4%)
水力	11.4GWh (4.2%)
風力	3.4GWh (1.3%)
バイオマス	19.6GWh (7.3%)
地熱	3.7GWh (1.4%)
LNG火力	10.9GWh (4.0%)
石炭火力	72.8GWh (27.1%)
石油等火力	6.3GWh (2.4%)
原子力	70.8GWh (26.3%)
揚水・蓄電	4.5GWh (1.7%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

269.0GWh

需要ピーク

17:00、1,197万kW

連系線・その他

23.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

8.7GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク856万kW、風力ピーク26万kWで、時間別の再エネ最大需要比は87.1%だった。



2026年8月12日の供給実績

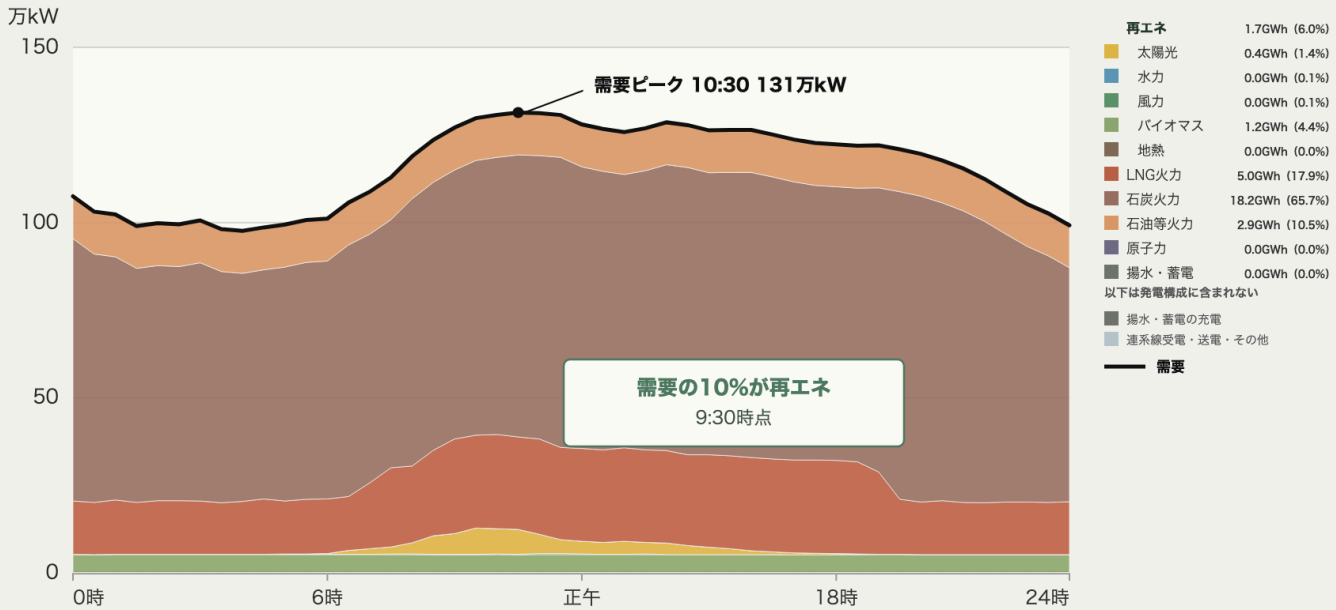
沖縄エリア

再エネ

1.7GWh

(発電電力量ベース6.0%)

沖縄エリア 2026年8月12日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

27.7GWh

需要ピーク

10:30、131万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク8万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は9.9%だった。